

## 個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開

### (目的)

介護支援専門員に対する指導・支援における様々な方法と関わり方について、その具体的方法や留意点を理解するとともに、事例研究の実践的な展開方法を修得する。

### (内容)

- ・ 個々の事例に対する介護支援専門員のケアマネジメントについて、主任介護支援専門員として指導・支援を行う際の様々な方法（コーチング、ティーチング等）を修得するとともに、指導・支援を行う際の様々な場面における関わり方を理解する。
- ・ 指導・支援に当たっての留意点を踏まえつつ、事例検討・事例研究における指導・支援の実践的な展開方法（会議の設定と準備、介護支援専門員との関係構築、傾聴、承認、指導・支援の具体的な展開及びまとめと振り返り）を修得する。

### 提出事例

事例検討・事例研究の指導・支援の演習をおこないますので、自分が担当している「困難事例や、対応を振り返りたい事例」を提出してください。

- 1 表紙：事例概要（様式1）
- 2 利用者基本情報（フェイスシート等）
- 3 医療情報（主治医の指示がわかる診療情報提供書等）
- 4 アセスメント表一式（アセスメント情報収集、課題分析の経過及び結果がわかる、アセスメントシート、課題検討用紙等）
- 5 介護サービス計画書（1）、（2）

※ 表紙に、事例を「事例概要（様式1）」に整理して添付してください。

（ケアマネジャー協会HPからWordのファイルをダウンロードできます。

<https://www.mcma.or.jp/custom11.html> )

※ 本科目の初日に事例を持参ください。

※ 4人グループで演習を行いますので、自分の分を含め5部持参願います。

（1部は事務局に提出）

※ イニシャルに替える、個人情報に黒マジックで塗りつぶす等、個人が特定できないようにして提出してください。

※ 主任介護支援専門員研修受講のために特別に作成するのではなく、通常実践しているものを提出してください。